

東京医科大学医学会幹事会要旨（令和5年1月）

報告事項

1. 庶務報告

1) 総会開催報告

① 第190回 令和4年11月5日（土）

当番分野：細胞生理学、血液内科学

受賞講演：医学会奨励賞：森谷 昇太（生化学 助教）、永井 健太（脳神経外科学 助教）、今村 拓磨、内藤 英美、石田ひかる（医学科6年）

特別講演：赫 寛雄 主任教授（神経学）

演 題：「Parkinson's disease の歩行障害の病態」

座 長：清水聡一郎 主任教授（高齢総合医学）

特別講演：田栗 正隆 主任教授（医療データサイエンス）

演 題：「観察研究における標的試験の模倣」

座 長：三苫 博 主任教授（医学教育学）

一般演題：ポスター発表（一般・医学部学生・大学院生・専攻生（計53演題））

1. 神経系：7題
2. 生体防御系：5題
3. 腫瘍系：18題
4. 器官系機能解析：11題
5. 分子・細胞機能解析：8題
6. 社会・情報・教育系：4題

※パワーポイント資料によるZoom形式発表（※委託運営）

募集期間：令和4年7月19日～8月31日

2) 総会開催予定

① 第191回 令和5年6月17日（土）（予定）

当番分野：医学教育学、消化器外科・移植外科学

募集期間：令和5年2月下旬～3月下旬（予定）

② 第192回 令和5年11月4日（土）（予定）

当番分野：微生物学、精神医学

募集期間：令和5年7月下旬～8月下旬（予定）

2. 編集報告

1) 巻頭言：80巻3号～81巻2号

2) 編集状況報告

① 80巻3号：発行済

② 80巻4号：発行済

③ 81巻1号：入稿中

④ 81巻2号：投稿募集中

3) 編集委員会報告

3. 臨床懇話会報告

4) 開催及び開催予定報告

〈開催報告〉

第511回（04.11.29）糖尿病・代謝・内分泌内科学  
酒井 裕幸 講師

〈開催予定〉

第512回（05.01.24）リウマチ・膠原病内科学  
田原恒一郎 臨床講師

第513回（05.02.13）整形外科科学  
西田 淳 教授

第514回（05.04）総合診療医学 依頼中

第515回（05.05）消化器内視鏡学 依頼中

第516回（05.06）眼科学 依頼中

第517回（05.07）高齢総合医学 依頼中

審議事項

1. 医学会費徴収について

※令和5年度以降、年会費5,000円徴収の必要性について（意見）

・学内会員については、会費徴収を不要としてしまうと再徴収が困難となるため継続とし、学外会員は不要としても良いのでは。

・新企画・報奨金等を考慮し、医学会がある程度資金を保持することは必要である。

・日大の場合、法人として独立運営しており、貯め込みすぎないように収支をコントロールしながら運営している例もある。

・医学会総会開催は外部委託しており、同様に医学会運営においても人材雇用の必要性についても今後検討する。

（結論）

今後の医学会の在り方として、独立した法人とするか学内組織とするか将来像を見据えて、次回幹事会にて検討する。

2. 第191回医学会総会開催方法について

※コロナ先行きが不透明であり、前回同様にZoom開催を継続する。

3. その他

※研究業績システム導入報告

各分野・講座の登録が概ね終了、2月上旬より外部公開予定

4. 医学会総会 特別講演・医学会奨励賞 授賞式について

※Zoom開催のため、例年通り11月教授会にて授賞式を執り行うことが承認された。

5. 医学会総会をさらに活性化するには

※中長期計画ではポスター演題70演題・参加者300名以上を目標としており、本学の研究力の向上、基礎と臨床の融合を目的として開催。

（意見）

・昨今は医学部生と大学院生の発表が主であり、学生の発表会の印象である。若手の先生方の発表の場として活用いただきたい。

・学生の発表の場であるとの認識も多い。正式な業績となるため、各教室共に積極的に周知したい。

・特別なセッション、テーマを指定したシンポジウム等の企画を盛り込む。また第200回総会も近いため、記念となる企画を今後検討する。

・新任教授の特別講演録画をアーカイブ化し、掲載する。

6. 令和4年度11月以降の会議予定

※本議題については、承認された。

7. 令和4年度名誉会員の推薦

※本議題について、承認された。

例年5月理事会にて「名誉教授」への推薦・承認後、医

学会「名誉会員」へ推薦、幹事会議題としていたが、本年は議題提示が遅れこの時期となった。

以上の議題について審議され、すべての案件は承認された。